# 令和５年度 学生生活の満足度調査結果（看護学科）

## １　調査回答者

４年次　　１１１名　（調査対象：１１２名　回答率：９９．１％）

## ２　調査結果

１）満足度調査

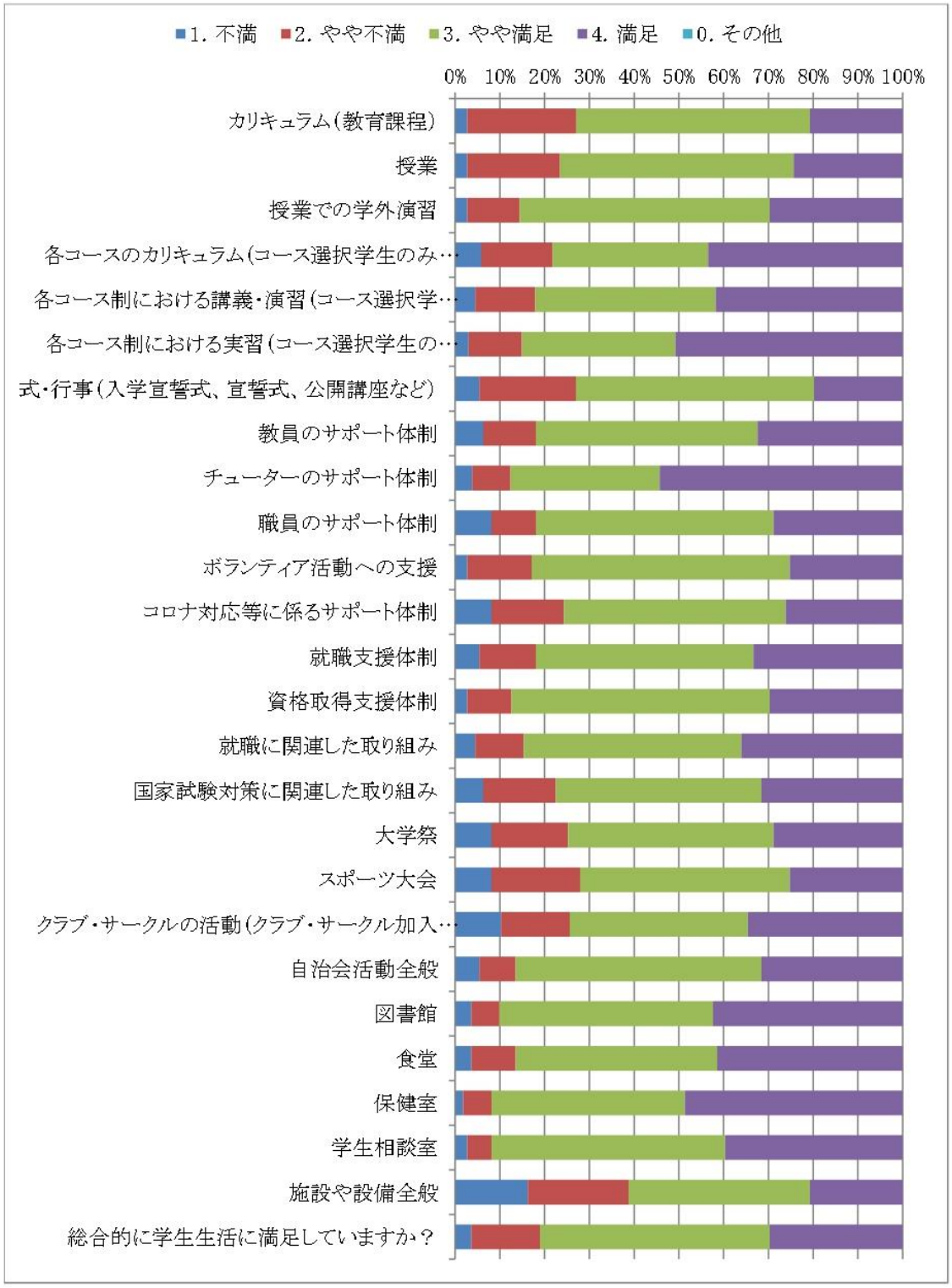
| 領域 | 項目 | 1. 不満 | 2. やや不満 | 3. やや満足 | 4. 満足 | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教務 | カリキュラム（教育課程） | 3 人　3% | 27 人　24% | 58 人　52% | 23 人　21% | 0 人　0% | 111 人 | 73% |
| | 授業 | 3 人　3% | 23 人　21% | 58 人　52% | 27 人　24% | 0 人　0% | 111 人 | 77% |
| | 授業での学外演習 | 3 人　3% | 13 人　12% | 62 人　56% | 33 人　30% | 0 人　0% | 111 人 | 86% |
| | 各コースのカリキュラム（コース選択学生のみ回答） | 4 人　6% | 11 人　16% | 24 人　35% | 30 人　43% | 0 人　0% | 69 人 | 78% |
| | 各コース制における講義・演習（コース選択学生のみ回答） | 3 人　4% | 9 人　13% | 27 人　40% | 28 人　42% | 0 人　0% | 67 人 | 82% |
| | 各コース制における実習（コース選択学生のみ回答） | 2 人　3% | 8 人　12% | 23 人　34% | 34 人　51% | 0 人　0% | 67 人 | 85% |
| | 式・行事（入学宣誓式、宣誓式、公開講座など） | 6 人　5% | 24 人　22% | 59 人　53% | 22 人　20% | 0 人　0% | 111 人 | 73% |
| 学生生活 | 教員のサポート体制 | 7 人　6% | 13 人　12% | 55 人　50% | 36 人　32% | 0 人　0% | 111 人 | 82% |
| | チューターのサポート体制 | 4 人　4% | 9 人　9% | 35 人　33% | 57 人　54% | 0 人　0% | 105 人 | 88% |
| | 職員のサポート体制 | 9 人　8% | 11 人　10% | 59 人　53% | 32 人　29% | 0 人　0% | 111 人 | 82% |
| | ボランティア活動への支援 | 3 人　3% | 16 人　14% | 64 人　58% | 28 人　25% | 0 人　0% | 111 人 | 83% |
| | コロナ対応等に係るサポート体制 | 9 人　8% | 18 人　16% | 55 人　50% | 29 人　26% | 0 人　0% | 111 人 | 76% |
| キャリアアップ | 就職支援体制 | 6 人　5% | 14 人　13% | 54 人　49% | 37 人　33% | 0 人　0% | 111 人 | 82% |
| | 資格取得支援体制 | 3 人　3% | 11 人　10% | 64 人　58% | 33 人　30% | 0 人　0% | 111 人 | 87% |
| | 就職に関連した取り組み | 5 人　5% | 12 人　11% | 54 人　49% | 40 人　36% | 0 人　0% | 111 人 | 85% |
| | 国家試験対策に関連した取り組み | 7 人　6% | 18 人　16% | 51 人　46% | 35 人　32% | 0 人　0% | 111 人 | 77% |
| 自治会活動 学科行事 | 大学祭 | 9 人　8% | 19 人　17% | 51 人　46% | 32 人　29% | 0 人　0% | 111 人 | 75% |
| | スポーツ大会 | 9 人　8% | 22 人　20% | 52 人　47% | 28 人　25% | 0 人　0% | 111 人 | 72% |
| | クラブ・サークルの活動（クラブ・サークル加入者のみ回答） | 8 人　10% | 12 人　15% | 31 人　40% | 27 人　35% | 0 人　0% | 78 人 | 74% |
| | 自治会活動全般 | 6 人　5% | 9 人　8% | 61 人　55% | 35 人　32% | 0 人　0% | 111 人 | 86% |
| 施設 | 図書館 | 4 人　4% | 7 人　6% | 53 人　48% | 47 人　42% | 0 人　0% | 111 人 | 90% |
| | 食堂 | 4 人　4% | 11 人　10% | 50 人　45% | 46 人　41% | 0 人　0% | 111 人 | 86% |
| | 保健室 | 2 人　2% | 7 人　6% | 48 人　43% | 54 人　49% | 0 人　0% | 111 人 | 92% |
| | 学生相談室 | 3 人　3% | 6 人　5% | 58 人　52% | 44 人　40% | 0 人　0% | 111 人 | 92% |
| | 施設や設備全般 | 18 人　16% | 25 人　23% | 45 人　41% | 23 人　21% | 0 人　0% | 111 人 | 61% |
| 総合 | 総合的に学生生活に満足していますか？ | 4 人　4% | 17 人　15% | 57 人　51% | 33 人　30% | 0 人　0% | 111 人 | 81% |

２）自己点検

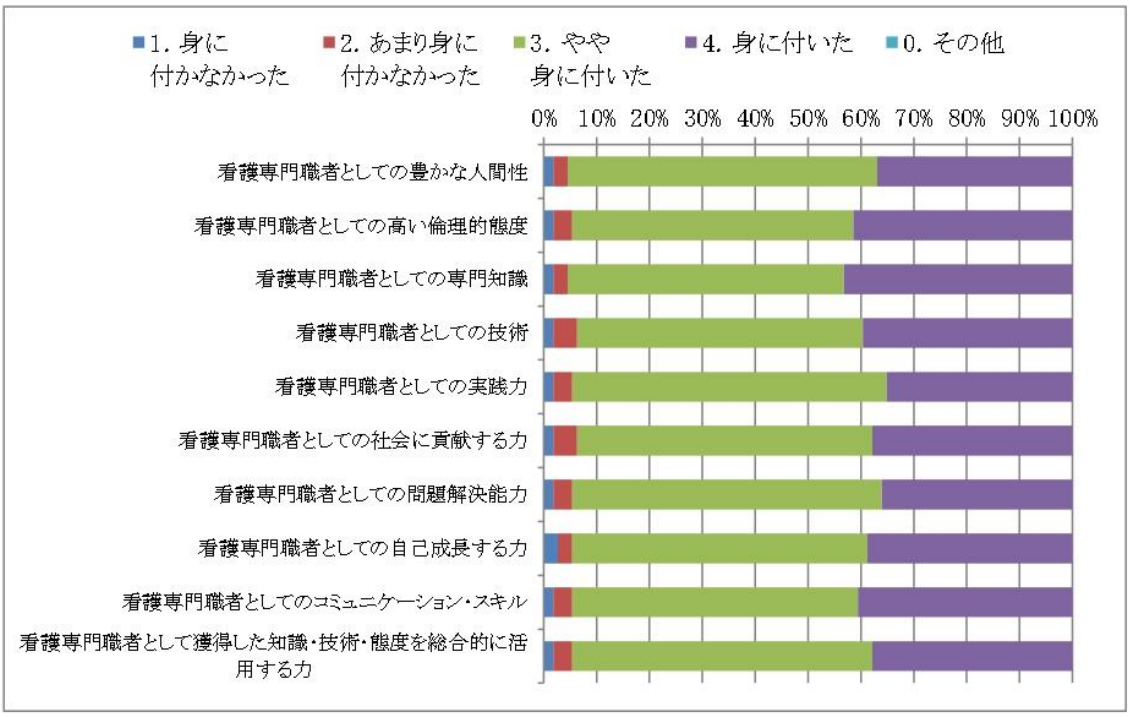
| 項目 | 1. 身に付かなかった | 2. あまり身に付かなかった | 3. やや身に付いた | 4. 身に付いた | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 看護専門職者としての豊かな人間性 | 2 人 2% | 3 人 3% | 65 人 59% | 41 人 37% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |
| 看護専門職者としての高い倫理的態度 | 2 人 2% | 4 人 4% | 59 人 53% | 46 人 41% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |
| 看護専門職者としての専門知識 | 2 人 2% | 3 人 3% | 58 人 52% | 48 人 43% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |
| 看護専門職者としての技術 | 2 人 2% | 5 人 5% | 60 人 54% | 44 人 40% | 0 人 0% | 111 人 | 94% |
| 看護専門職者としての実践力 | 2 人 2% | 4 人 4% | 66 人 59% | 39 人 35% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |
| 看護専門職者としての社会に貢献する | 2 人 2% | 5 人 5% | 62 人 56% | 42 人 38% | 0 人 0% | 111 人 | 94% |
| 看護専門職者としての問題解決能力 | 2 人 2% | 4 人 4% | 65 人 59% | 40 人 36% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |
| 看護専門職者としての自己成長する力 | 3 人 3% | 3 人 3% | 62 人 56% | 43 人 39% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |
| 看護専門職者としてのコミュニケーション・スキル | 2 人 2% | 4 人 4% | 60 人 54% | 45 人 41% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |
| 看護専門職者として獲得した知識・技術・態度を総合的に活用する力 | 2 人 2% | 4 人 4% | 63 人 57% | 42 人 38% | 0 人 0% | 111 人 | 95% |

## 3　グラフ

1）満足度調査


1. 不満
2. やや不満
3. やや満足
4. 満足
0. その他
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
カリキュラム(教育課程)
授業
授業での学外演習
各コースのカリキュラム(コース選択学生のみ…
各コース制における講義・演習(コース選択学…
各コース制における実習(コース選択学生の…
式・行事(入学宣誓式、宣誓式、公開講座など)
教員のサポート体制
チューターのサポート体制
職員のサポート体制
ボランティア活動への支援
コロナ対応等に係るサポート体制
就職支援体制
資格取得支援体制
就職に関連した取り組み
国家試験対策に関連した取り組み
大学祭
スポーツ大会
クラブ・サークルの活動(クラブ・サークル加入…
自治会活動全般
図書館
食堂
保健室
学生相談室
施設や設備全般
総合的に学生生活に満足していますか？

２）自己点検




## ４　まとめ

１）満足度調査

（１）状況と課題

①　全２６項目の満足度調査項目の内２５項目（前年度１７項目）において，満足を示す項目「やや満足」「満足」の占める割合が７０％以上であり前年度に対し大幅に向上した。その結果，「総合的に学生生活に満足していますか」の項目も８１％（前年度７４％）と前年度から７ポイント向上した。９０％以上を占めている項目は３項目（前年度４項目）と前年度から減少し，「図書室」９０％，「保健室」９２％，「学生相談室」９２％であった。７０％未満となった項目は１項目（前年度９項目）と前年度から大幅に減少した。

②　課題としては，「施設や設備全般」の「やや満足」「満足」の占める割合が６１％（前年度５６％）と低かったことがあげられる。前年度よりも５ポイント改善しているものの，学生生活の実情に合わせて施設設備の改善や活用方法の工夫を行っていく必要がある。

（２）要因分析

コロナ禍による多くの制約がなくなり，実習などの学業面や学科外活動などが通常どおりに実施できる状況となったことで学生生活上の諸活動が活発になり満足度の向上につなげることができた。特に休退学予防や看護師国家試験対策として力を入れて取り組んできた学生生活や学修への支援が満足度向上につなげることができた。

（３）本年度の対策

現在実施している学生生活や学修への支援を組織的かつタイムリーに推進できるようにする。また，施設・設備面においては学生生活の実情に合った環境整備を検討・提案していくとともに，学生の意見を聞きながら既存環境の有効な活用方法を実施していく。

２）自己点検のまとめ

１０項目すべてにおいて「身に付いた」「やや身に付いた」の占める割合が９０％以上となっており，前年度の８項目から向上させることができた。前年度８０％台であった「看護専門職者としての技術」「看護専門職者としての実践力」の２項目については，コロナ禍によって制約されてきた看護技術の演習や臨地実習などの学修機会が増加するとともに，個別指導が行いやすくなったことにより向上につながった。今後も１年次からの看護技術の学びが実践力としての学びとなるよう支援し自己点検評価が高まるように取り組んでいく。

# 令和５年度 学生生活の満足度調査結果（子ども学科）

## １　調査回答者

４年次　７２名（調査対象：７８名　回答率：９２．３％）

## ２　調査結果

１）満足度調査

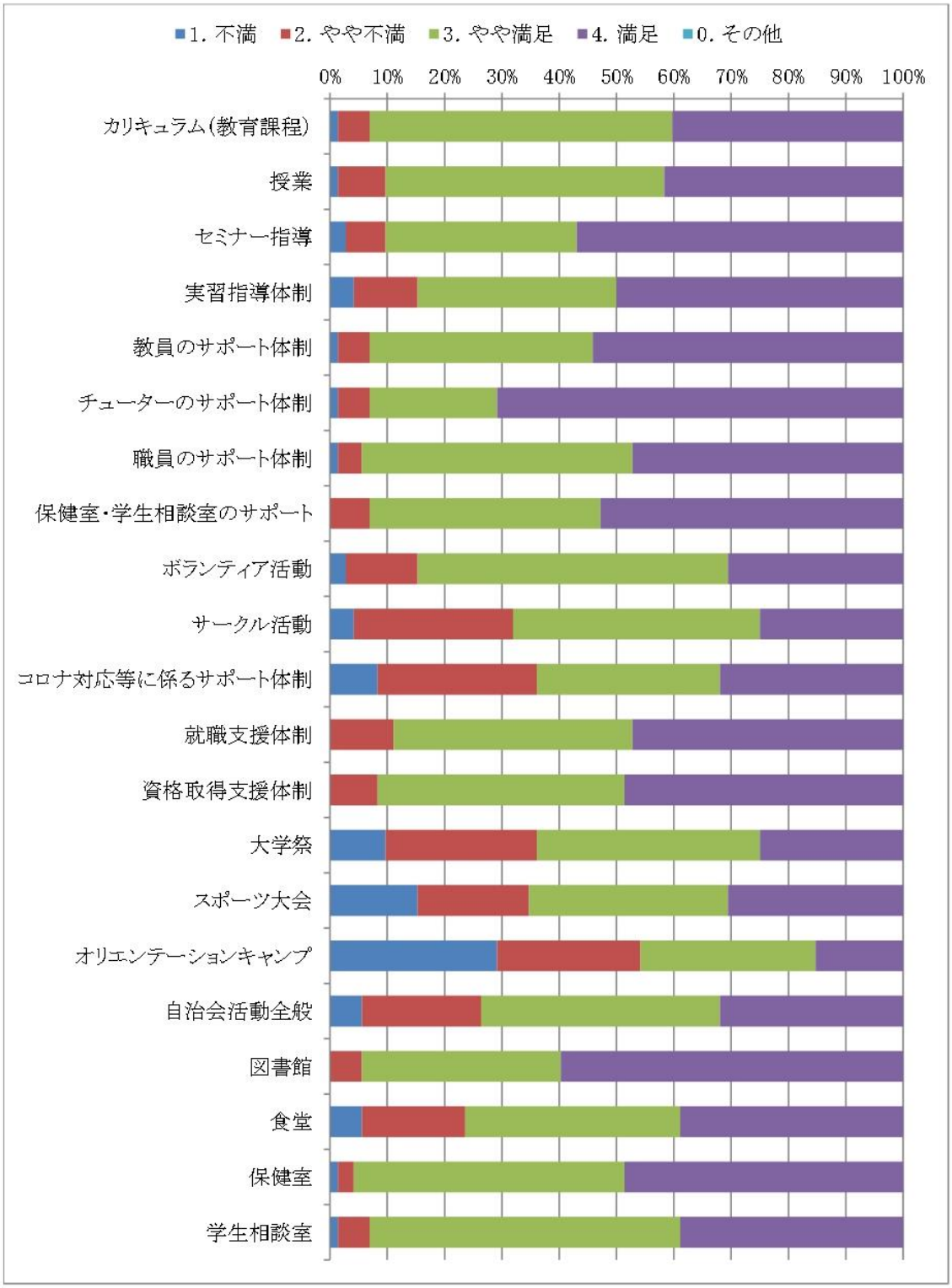
| 領域 | 項目 | 1. 不満 | 2. やや不満 | 3. やや満足 | 4. 満足 | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教務 | カリキュラム（教育課程） | 1 人 1% | 4 人 6% | 38 人 53% | 29 人 40% | 0 人 0% | 72 人 | 93% |
| | 授業 | 1 人 1% | 6 人 8% | 35 人 49% | 30 人 42% | 0 人 0% | 72 人 | 90% |
| | セミナー指導 | 2 人 3% | 5 人 7% | 24 人 33% | 41 人 57% | 0 人 0% | 72 人 | 90% |
| | 実習指導体制 | 3 人 4% | 8 人 11% | 25 人 35% | 36 人 50% | 0 人 0% | 72 人 | 85% |
| 学生生活 | 教員のサポート体制 | 1 人 1% | 4 人 6% | 28 人 39% | 39 人 54% | 0 人 0% | 72 人 | 93% |
| | チューターのサポート体制 | 1 人 1% | 4 人 6% | 16 人 22% | 51 人 71% | 0 人 0% | 72 人 | 93% |
| | 職員のサポート体制 | 1 人 1% | 3 人 4% | 34 人 47% | 34 人 47% | 0 人 0% | 72 人 | 94% |
| | 保健室・学生相談室のサポート | 0 人 0% | 5 人 7% | 29 人 40% | 38 人 53% | 0 人 0% | 72 人 | 93% |
| | ボランティア活動 | 2 人 3% | 9 人 13% | 39 人 54% | 22 人 31% | 0 人 0% | 72 人 | 85% |
| | サークル活動 | 3 人 4% | 20 人 28% | 31 人 43% | 18 人 25% | 0 人 0% | 72 人 | 68% |
| | コロナ対応等に係るサポート体制 | 6 人 8% | 20 人 28% | 23 人 32% | 23 人 32% | 0 人 0% | 72 人 | 64% |
| キャリアアップ | 就職支援体制 | 0 人 0% | 8 人 11% | 30 人 42% | 34 人 47% | 0 人 0% | 72 人 | 89% |
| | 資格取得支援体制 | 0 人 0% | 6 人 8% | 31 人 43% | 35 人 49% | 0 人 0% | 72 人 | 92% |
| 学科行事 自治会活動 | 大学祭 | 7 人 10% | 19 人 26% | 28 人 39% | 18 人 25% | 0 人 0% | 72 人 | 64% |
| | スポーツ大会 | 11 人 15% | 14 人 19% | 25 人 35% | 22 人 31% | 0 人 0% | 72 人 | 65% |
| | オリエンテーションキャンプ | 21 人 29% | 18 人 25% | 22 人 31% | 11 人 15% | 0 人 0% | 72 人 | 46% |
| | 自治会活動全般 | 4 人 6% | 15 人 21% | 30 人 42% | 23 人 32% | 0 人 0% | 72 人 | 74% |
| 施設 | 図書館 | 0 人 0% | 4 人 6% | 25 人 35% | 43 人 60% | 0 人 0% | 72 人 | 94% |
| | 食堂 | 4 人 6% | 13 人 18% | 27 人 38% | 28 人 39% | 0 人 0% | 72 人 | 76% |
| | 保健室 | 1 人 1% | 2 人 3% | 34 人 47% | 35 人 49% | 0 人 0% | 72 人 | 96% |
| | 学生相談室 | 1 人 1% | 4 人 6% | 39 人 54% | 28 人 39% | 0 人 0% | 72 人 | 93% |
| | 施設や設備全般 | 11 人 15% | 20 人 28% | 24 人 33% | 17 人 24% | 0 人 0% | 72 人 | 57% |
| 総合 | 総合的に学生生活に満足していますか？ | 4 人 6% | 6 人 8% | 34 人 47% | 28 人 39% | 0 人 0% | 72 人 | 86% |

２）自己点検

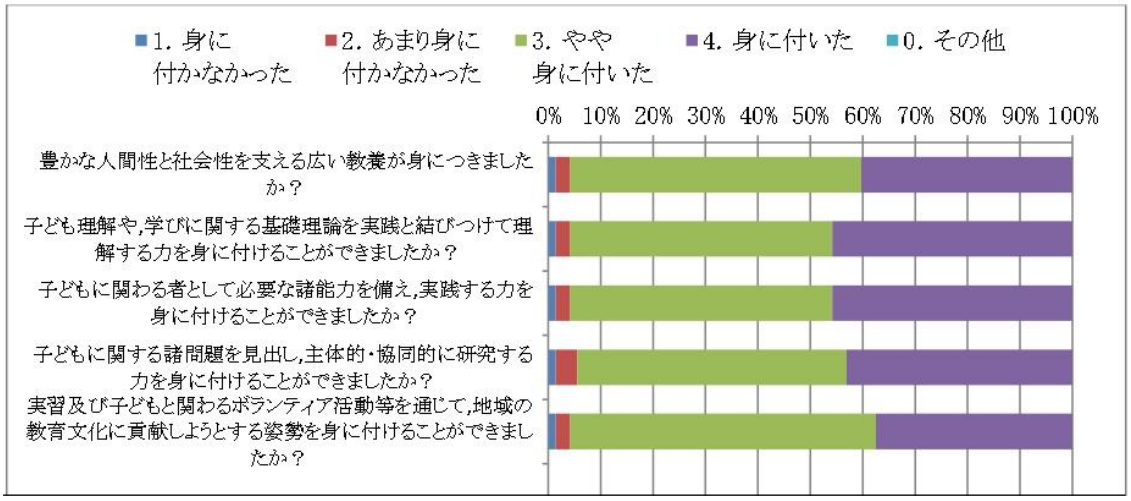
| 項目 | 1. 身に付かなかった | 2. あまり身に付かなかった | 3. やや身に付いた | 4. 身に付いた | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 豊かな人間性と社会性を支える広い教養が身につきましたか？ | 1 人 1% | 2 人 3% | 40 人 56% | 29 人 40% | 0 人 0% | 72 人 | 96% |
| 子ども理解や,学びに関する基礎理論を実践と結びつけて理解する力を身に付けることができましたか？ | 1 人 1% | 2 人 3% | 36 人 50% | 33 人 46% | 0 人 0% | 72 人 | 96% |
| 子どもに関わる者として必要な諸能力を備え,実践する力を身に付けることができましたか？ | 1 人 1% | 2 人 3% | 36 人 50% | 33 人 46% | 0 人 0% | 72 人 | 96% |
| 子どもに関する諸問題を見出し,主体的・協同的に研究する力を身に付けることができましたか？ | 1 人 1% | 3 人 4% | 37 人 51% | 31 人 43% | 0 人 0% | 72 人 | 94% |
| 実習及び子どもと関わるボランティア活動等を通じて,地域の教育文化に貢献しようとする姿勢を身に付けることができましたか？ | 1 人 1% | 2 人 3% | 42 人 58% | 27 人 38% | 0 人 0% | 72 人 | 96% |

## 3　グラフ

1）満足度調査


1. 不満
2. やや不満
3. やや満足
4. 満足
0. その他
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
カリキュラム(教育課程)
授業
セミナー指導
実習指導体制
教員のサポート体制
チューターのサポート体制
職員のサポート体制
保健室・学生相談室のサポート
ボランティア活動
サークル活動
コロナ対応等に係るサポート体制
就職支援体制
資格取得支援体制
大学祭
スポーツ大会
オリエンテーションキャンプ
自治会活動全般
図書館
食堂
保健室
学生相談室

２）自己点検




## ４　まとめ

１）満足度調査

（１）状況と課題

子ども学科４年生の状況をみると，全２２項目において満足（やや満足＋満足の割合）と回答した割合が４６％から９６％の間にあり，８０％以上の項目が１６項目，平均が８２％，総合的な満足度が８６％と，総じて満足度は高いと考えられる。特に高かったのは，施設の「保健室（９６％）」「図書館（９４％）」，学生生活の「職員のサポート体制（９４％）」であった。一方で，自治会活動は「オリエンテーションキャンプ（４６％）」「大学祭（６４％）」「スポーツ大会（６５％）」，満足度の平均値６２％，施設は「施設や設備全般（５７％）」，満足度の平均値８３％と，満足度の平均値が教務の９０％，キャリアアップの９０％に比べて低くなっている。

（２）要因分析

本学科や保健室などにおける学生に寄り添ったきめ細かな学生指導・学生相談，学習の充実に向けたカリキュラム及び授業の改善などの取組を積み上げてきていることがプラスの要因として考えられる。一方で，４年生は，感染症拡大防止に向けた行事活動の自粛・制限や，限られた予算・敷地の中での施設・設備改善の難しさがマイナスの要因として考えられる。

（３）本年度の対策

本学科におけるカリキュラム及び授業改善，学生に寄り添ったきめ細かな学生指導の取組の更なる充実，徹底を図るとともに，施設・設備の整備については，広報・学生募集の取組を一層充実し定員を確保すること，施設・設備整備のマスタープランについて周知することにより長期的な展望をもって予算要求及び執行に係る意識を高めることに努める。また，危機管理体制，学生指導体制，学生主体の体験活動，行事について再度検討し，更なる改善・充実を図る。

２）自己点検のまとめ

「身に付いた」「やや身に付いた」と答えた学生が占める割合が，すべての項目で９４％から９６％の間にあり，内４項目は９６％，平均は９６％と，高い状況である。

その一方で，「身に付かなかった」と回答した学生が各項目に１名程，「余り身に付かなかった」と回答した学生が各項目に２名程おり，こうした学生を０とすることができるよう，学科の取組を更に推進していきたい。

# 令和５年度 学生生活の満足度調査結果（音楽学科）

## １　調査回答者

４年次　３６名（調査対象：３８名　回答率：９４．７％）

## ２　調査結果

１）満足度調査

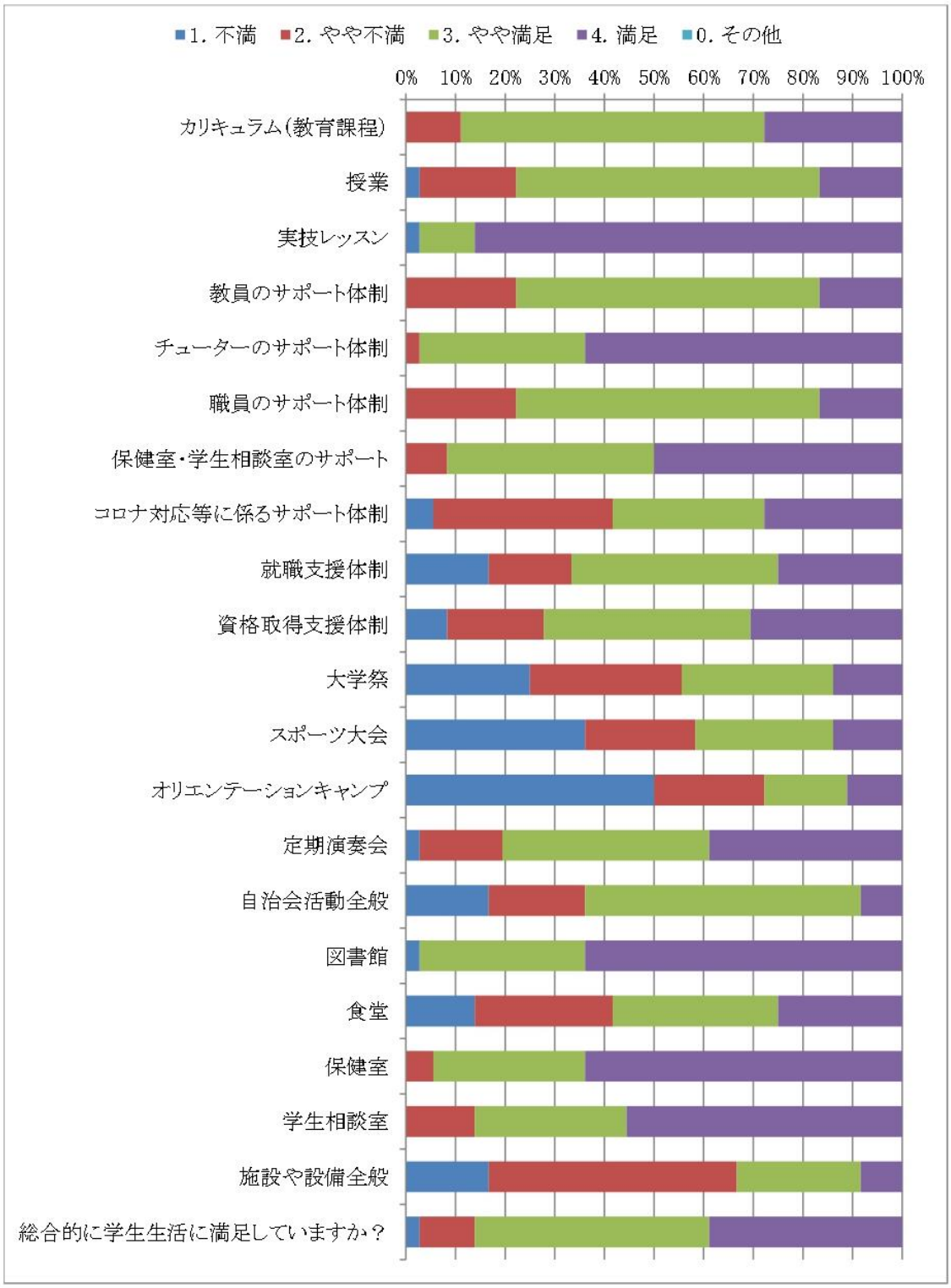
| 領域 | 項目 | 1. 不満 | 2. やや不満 | 3. やや満足 | 4. 満足 | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教務 | カリキュラム（教育課程） | 0 人　0% | 4 人　11% | 22 人　61% | 10 人　28% | 0 人　0% | 36 人 | 89% |
| | 授業 | 1 人　3% | 7 人　19% | 22 人　61% | 6 人　17% | 0 人　0% | 36 人 | 78% |
| | 実技レッスン | 1 人　3% | 0 人　0% | 4 人　11% | 31 人　86% | 0 人　0% | 36 人 | 97% |
| 学生生活 | 教員のサポート体制 | 0 人　0% | 8 人　22% | 22 人　61% | 6 人　17% | 0 人　0% | 36 人 | 78% |
| | チューターのサポート体制 | 0 人　0% | 1 人　3% | 12 人　33% | 23 人　64% | 0 人　0% | 36 人 | 97% |
| | 職員のサポート体制 | 0 人　0% | 8 人　22% | 22 人　61% | 6 人　17% | 0 人　0% | 36 人 | 78% |
| | 保健室・学生相談室のサポート | 0 人　0% | 3 人　8% | 15 人　42% | 18 人　50% | 0 人　0% | 36 人 | 92% |
| | コロナ対応等に係るサポート体制 | 2 人　6% | 13 人　36% | 11 人　31% | 10 人　28% | 0 人　0% | 36 人 | 58% |
| キャリアアップ | 就職支援体制 | 6 人　17% | 6 人　17% | 15 人　42% | 9 人　25% | 0 人　0% | 36 人 | 67% |
| | 資格取得支援体制 | 3 人　8% | 7 人　19% | 15 人　42% | 11 人　31% | 0 人　0% | 36 人 | 72% |
| 学科行事 自治会活動 | 大学祭 | 9 人　25% | 11 人　31% | 11 人　31% | 5 人　14% | 0 人　0% | 36 人 | 44% |
| | スポーツ大会 | 13 人　36% | 8 人　22% | 10 人　28% | 5 人　14% | 0 人　0% | 36 人 | 42% |
| | オリエンテーションキャンプ | 18 人　50% | 8 人　22% | 6 人　17% | 4 人　11% | 0 人　0% | 36 人 | 28% |
| | 定期演奏会 | 1 人　3% | 6 人　17% | 15 人　42% | 14 人　39% | 0 人　0% | 36 人 | 81% |
| | 自治会活動全般 | 6 人　17% | 7 人　19% | 20 人　56% | 3 人　8% | 0 人　0% | 36 人 | 64% |
| 施設 | 図書館 | 1 人　3% | 0 人　0% | 12 人　33% | 23 人　64% | 0 人　0% | 36 人 | 97% |
| | 食堂 | 5 人　14% | 10 人　28% | 12 人　33% | 9 人　25% | 0 人　0% | 36 人 | 58% |
| | 保健室 | 0 人　0% | 2 人　6% | 11 人　31% | 23 人　64% | 0 人　0% | 36 人 | 94% |
| | 学生相談室 | 0 人　0% | 5 人　14% | 11 人　31% | 20 人　56% | 0 人　0% | 36 人 | 86% |
| | 施設や設備全般 | 6 人　17% | 18 人　50% | 9 人　25% | 3 人　8% | 0 人　0% | 36 人 | 33% |
| 総合 | 総合的に学生生活に満足していますか？ | 1 人　3% | 4 人　11% | 17 人　47% | 14 人　39% | 0 人　0% | 36 人 | 86% |

２）自己点検

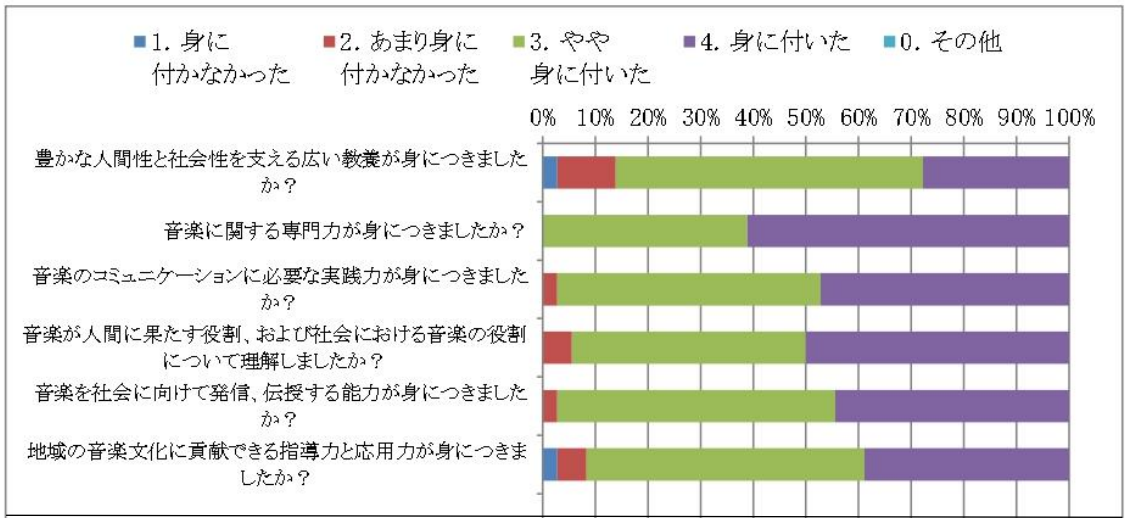
| 項目 | 1. 身に付かなかった | 2. あまり身に付かなかった | 3. やや身に付いた | 4. 身に付いた | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 豊かな人間性と社会性を支える広い教養が身につきましたか？ | 1 人　3% | 4 人　11% | 21 人　58% | 10 人　28% | 0 人　0% | 36 人 | 86% |
| 音楽に関する専門力が身につきましたか？ | 0 人　0% | 0 人　0% | 14 人　39% | 22 人　61% | 0 人　0% | 36 人 | 100% |
| 音楽のコミュニケーションに必要な実践力が身につきましたか？ | 0 人　0% | 1 人　3% | 18 人　50% | 17 人　47% | 0 人　0% | 36 人 | 97% |
| 音楽が人間に果たす役割、および社会における音楽の役割について理解しましたか？ | 0 人　0% | 2 人　6% | 16 人　44% | 18 人　50% | 0 人　0% | 36 人 | 94% |
| 音楽を社会に向けて発信、伝授する能力が身につきましたか？ | 0 人　0% | 1 人　3% | 19 人　53% | 16 人　44% | 0 人　0% | 36 人 | 97% |
| 地域の音楽文化に貢献できる指導力と応用力が身につきましたか？ | 1 人　3% | 2 人　6% | 19 人　53% | 14 人　39% | 0 人　0% | 36 人 | 92% |

## 3　グラフ

1）満足度調査


1. 不満
2. やや不満
3. やや満足
4. 満足
0. その他
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
カリキュラム(教育課程)
授業
実技レッスン
教員のサポート体制
チューターのサポート体制
職員のサポート体制
保健室・学生相談室のサポート
コロナ対応等に係るサポート体制
就職支援体制
資格取得支援体制
大学祭
スポーツ大会
オリエンテーションキャンプ
定期演奏会
自治会活動全般
図書館
食堂
保健室
学生相談室
施設や設備全般
総合的に学生生活に満足していますか？

２）自己点検




## ４　まとめ

１）満足度調査

（１）状況と課題

教務に関して，カリキュラム，レッスンに関しては，「満足・やや満足」という回答が８割を越えている。特に実技レッスンに満足傾向が９７％となり，充実した実技レッスンの提供ができていたと考えられる。

学生への支援という点では，保健室・学生相談室のサポートが９２％と最も高く，教員７８％チューター９７％となっている。「コロナ対応等に係るサポート体制」に関しては満足度傾向が５８％と低く，大半が不満に感じている。また職員のサポート体制に関しては満足傾向が７８％，２２％が「やや不満」と回答している。

キャリアアップでは「就職支援体制（６７％)」「資格取得支援（７２％)」とやや低い傾向にある。

自治会活動・学科行事では昨年と比較し，大学祭・スポーツ大会・オリエンテーションキャンプで高い割合の不満がみられる。定期演奏会に関しては８割程度が満足傾向である。

大学設備に対しては，図書館９７％，保健室が９４％，学生相談室が８６％と非常に高い満足度を示している。しかしながら施設や設備全般に関しては６７％が不満傾向を示している。

総合的な学生生活については８６％が満足傾向を示している。

（２）要因分析

・コロナ期間の学生生活への感情
・学生の練習時間の増加による設備不足，設備・備品の老朽化・不備。
・教員，職員の連携不足。教員内の一貫した指導内容の徹底の不足

（３）本年度の対策

・コロナ期間でできなかったことが４年目でできるようになった学年であり，そこに対してのケアが必要であった。また，コロナ期間において対策が不十分であったオンラインでのサポートや情報提供を充実させること。学生が必要とする情報やリソースをオンラインで簡単にアクセスできるようにし，遠隔学習やオンライン授業に関するサポートを

提供すること。

・学科全体の意識としての教員間認識にズレが出ないように，学科会での周知事項を徹底する。

・早い時期からのキャリアサポートを意識し，キャリアセミナーでの細やかな指導を継続していく。キャリアセンターやキャリアカウンセリングの拡充が必要。資格試験のサポートなど，学生が将来のキャリアに向けて具体的なサポートを受けられるようにすること。

２）自己点検のまとめ

「身に付いた」「やや身に付いた」という回答が，「音楽に関する専門力」に関しては１００％と満足傾向のみにあることは大変誇らしいことである。この状態が維持できるように学科努力を継続したい。「豊かな人間性と社会性を支える広い教養」がやや低い傾向にあるが，「音楽のコミュニケーションに必要な実践力」「音楽が人間に果たす役割，社会における音楽の役割を理解することができた」「音楽を社会に向けて発信する力，伝授する能力」「地域の音楽文化に貢献する指導力と応用力」について，いずれも９割を超える結果となった。同一学生の二年次時点と比較し，学生が教養や各能力を身に付けられた結果と考えている。

# 令和５年度 学生生活の満足度調査結果（スポーツ健康福祉学科）

## １　調査回答者

４年次　１１８名（調査対象：１３８名　回答率：８５．５％）

## ２　調査結果

１）満足度調査

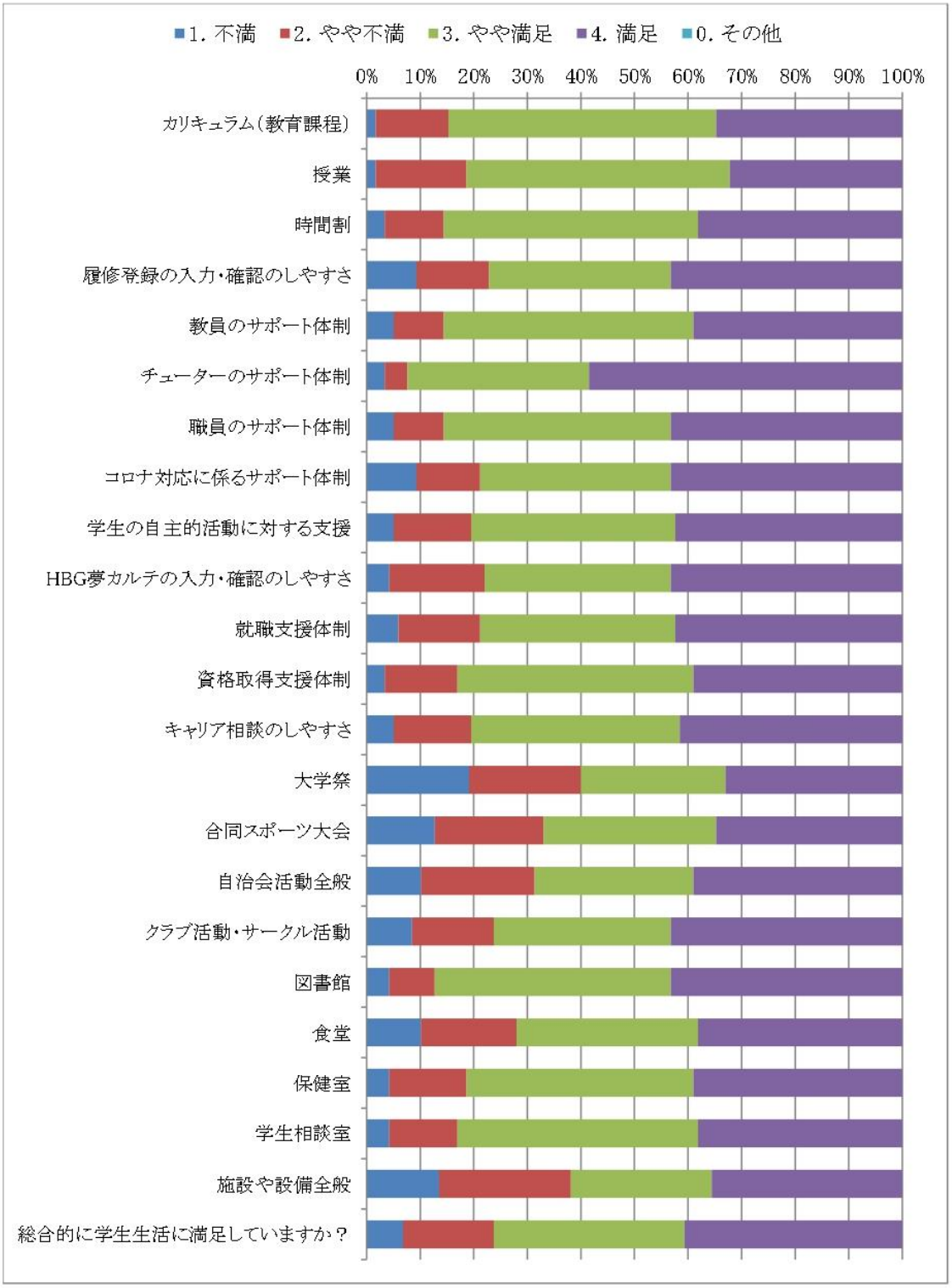
| 領域 | 項目 | 1. 不満 | 2. やや不満 | 3. やや満足 | 4. 満足 | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 教務 | カリキュラム(教育課程) | 2 人 2% | 16 人 14% | 59 人 50% | 41 人 35% | 0 人 0% | 118 人 | 85% |
| | 授業 | 2 人 2% | 20 人 17% | 58 人 49% | 38 人 32% | 0 人 0% | 118 人 | 81% |
| | 時間割 | 4 人 3% | 13 人 11% | 56 人 47% | 45 人 38% | 0 人 0% | 118 人 | 86% |
| | 履修登録の入力・確認のしやすさ | 11 人 9% | 16 人 14% | 40 人 34% | 51 人 43% | 0 人 0% | 118 人 | 77% |
| 学生生活 | 教員のサポート体制 | 6 人 5% | 11 人 9% | 55 人 47% | 46 人 39% | 0 人 0% | 118 人 | 86% |
| | チューターのサポート体制 | 4 人 3% | 5 人 4% | 40 人 34% | 69 人 58% | 0 人 0% | 118 人 | 92% |
| | 職員のサポート体制 | 6 人 5% | 11 人 9% | 50 人 42% | 51 人 43% | 0 人 0% | 118 人 | 86% |
| | コロナ対応に係る体制 | 11 人 9% | 14 人 12% | 42 人 36% | 51 人 43% | 0 人 0% | 118 人 | 79% |
| | 学生の自主的活動に対する支援 | 6 人 5% | 17 人 14% | 45 人 38% | 50 人 42% | 0 人 0% | 118 人 | 81% |
| | HBG夢カルテの入力・確認のしやすさ | 5 人 4% | 21 人 18% | 41 人 35% | 51 人 43% | 0 人 0% | 118 人 | 78% |
| キャリアアップ | 就職支援体制 | 7 人 6% | 18 人 15% | 43 人 36% | 50 人 42% | 0 人 0% | 118 人 | 79% |
| | 資格取得支援体制 | 4 人 3% | 16 人 14% | 52 人 44% | 46 人 39% | 0 人 0% | 118 人 | 83% |
| | キャリア相談のしやすさ | 6 人 5% | 17 人 14% | 46 人 39% | 49 人 42% | 0 人 0% | 118 人 | 81% |
| 自治会活動学科行事 | 大学祭 | 22 人 19% | 24 人 21% | 31 人 27% | 38 人 33% | - 人 - | 115 人 | 60% |
| | 合同スポーツ大会 | 15 人 13% | 24 人 20% | 38 人 32% | 41 人 35% | - 人 - | 118 人 | 67% |
| | 自治会活動全般 | 12 人 10% | 25 人 21% | 35 人 30% | 46 人 39% | 0 人 0% | 118 人 | 69% |
| | クラブ活動・サークル活動 | 10 人 8% | 18 人 15% | 39 人 33% | 51 人 43% | 0 人 0% | 118 人 | 76% |
| 施設 | 図書館 | 5 人 4% | 10 人 8% | 52 人 44% | 51 人 43% | 0 人 0% | 118 人 | 87% |
| | 食堂 | 12 人 10% | 21 人 18% | 40 人 34% | 45 人 38% | 0 人 0% | 118 人 | 72% |
| | 保健室 | 5 人 4% | 17 人 14% | 50 人 42% | 46 人 39% | 0 人 0% | 118 人 | 81% |
| | 学生相談室 | 5 人 4% | 15 人 13% | 53 人 45% | 45 人 38% | 0 人 0% | 118 人 | 83% |
| | 施設や設備全般 | 16 人 14% | 29 人 25% | 31 人 26% | 42 人 36% | 0 人 0% | 118 人 | 62% |
| 総合 | 総合的に学生生活に満足していますか？ | 8 人 7% | 20 人 17% | 42 人 36% | 48 人 41% | 0 人 0% | 118 人 | 76% |

２）自己点検

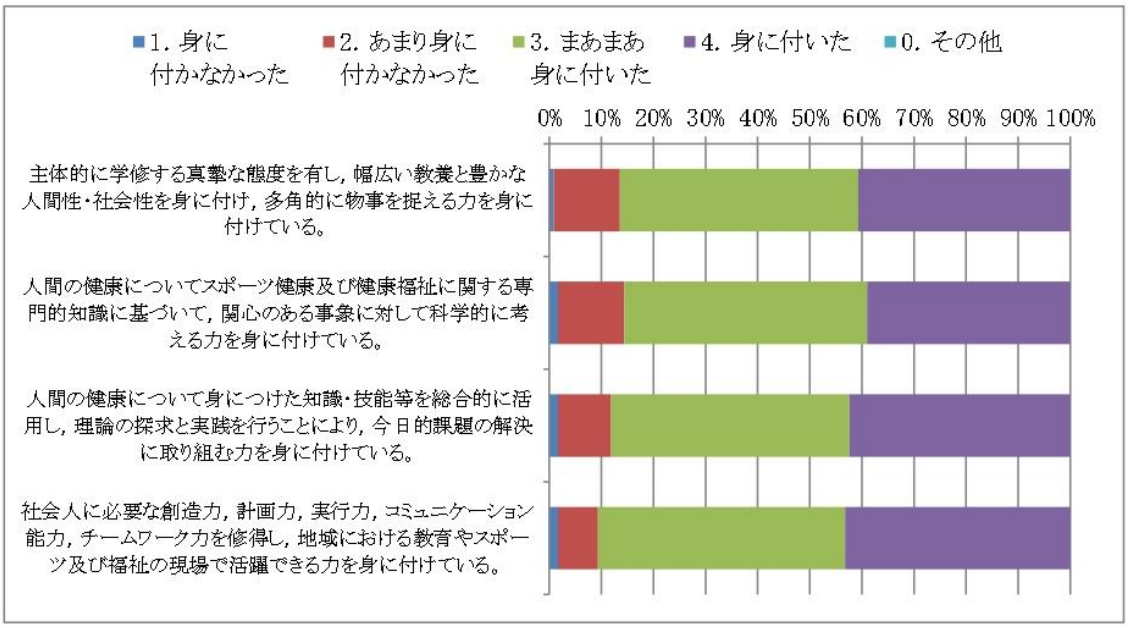
| 項目 | 1. 身に付かなかった | 2. あまり身に付かなかった | 3. まあまあ身に付いた | 4. 身に付いた | 0. その他 | 計 | 満足度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 主体的に学修する真摯な態度を有し，幅広い教養と豊かな人間性・社会性を身に付け，多角的に物事を捉える力を身に付けている。 | 1 人 1% | 15 人 13% | 54 人 46% | 48 人 41% | 0 人 0% | 118 人 | 86% |
| 人間の健康についてスポーツ健康及び健康福祉に関する専門的知識に基づいて，関心のある事象に対して科学的に考える力を身に付けている。 | 2 人 2% | 15 人 13% | 55 人 47% | 46 人 39% | 0 人 0% | 118 人 | 86% |
| 人間の健康について身につけた知識・技能等を総合的に活用し，理論の探求と実践を行うことにより，今日的課題の解決に取り組む力を身に付けている。 | 2 人 2% | 12 人 10% | 54 人 46% | 50 人 42% | 0 人 0% | 118 人 | 88% |
| 社会人に必要な創造力，計画力，実行力，コミュニケーション能力，チームワーク力を修得し，地域における教育やスポーツ及び福祉の現場で活躍できる力を身に付けている。 | 2 人 2% | 9 人 8% | 56 人 47% | 51 人 43% | 0 人 0% | 118 人 | 91% |

## 3　グラフ

1）満足度調査


1. 不満
2. やや不満
3. やや満足
4. 満足
0. その他
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
カリキュラム（教育課程）
授業
時間割
履修登録の入力・確認のしやすさ
教員のサポート体制
チューターのサポート体制
職員のサポート体制
コロナ対応に係るサポート体制
学生の自主的活動に対する支援
HBG夢カルテの入力・確認のしやすさ
就職支援体制
資格取得支援体制
キャリア相談のしやすさ
大学祭
合同スポーツ大会
自治会活動全般
クラブ活動・サークル活動
図書館
食堂
保健室
学生相談室
施設や設備全般
総合的に学生生活に満足していますか？

２）自己点検




## ４　まとめ

１）満足度調査

（１）状況と課題

・状況分析

総合：総合的に学生生活に満足していますか：76%

＜やや満足・満足という回答が８０％を上回っている項目＞

教務：カリキュラム（教育課程），授業，時間割

学生生活：教員・チューター・職員のサポート，学生の自主的活動支援

キャリアアップ：資格取得支援体制，キャリア相談のしやすさ

施設：図書館，保健室，学生相談室

＜やや満足・満足という回答が７０％を下回っている項目＞

自治会活動・学科行事：大学祭（６０％），合同スポーツ大会（６０％），自治会活動全般（６０％）

施設：施設や設備全般（６２％）

・課題

自治会活動・学科行事および施設や設備全般

（２）要因分析

自治会活動・学科行事の項目がいずれも低値を示した。この学年は大学生活のほとんどの期間をコロナ禍で過ごした。自治会活動・学科行事が３年次以降に徐々に行われ始めたため，準備や行事内容について十分な検討ができずに実施され，満足度が低かったと考えられる。

また施設や施設全般の項目が低値を示した。休憩時間等の学生の居場所がないことや坂キャンパス・マシントレーニング室の設備の不足が要因として考えられる。

（３）本年度の対策

・自治会活動・学科行事の充実

・居場所づくりとして，エレベーター前ホールへの机・椅子の設置
・坂キャンパス・マシントレーニング室のマシンの入れ替え
・その他美化活動

２）自己点検のまとめ

全ての項目において，「身に付いた」「まあまあ身に付いた」という回答が８５％を超える結果となった。「主体的に学習する真摯な態度を有し，幅広い教養と豊かな人間性・社会性を身に付け，多角的に物事を捉える力」が８６％，「人間の健康についてスポーツ健康及び健康福祉に関する専門的知識に基づいて，関心のある事象に対して科学的に考える力を身に付けている」８６％，「人間の健康について身に付けた知識・技術等を総合的に活用し，理論の探求と実践を行う事により，今日的課題の解決に取り組む力」が８８％，「社会人に必要な想像力，計画力，実行力，コミュニケーション能力，チームワークを修得し，地域における教育やスポーツ及び福祉の現場で活躍できる力」９１％となり，いずれも高値を示した。４年間の，特に最終学年での多くの経験が，様々な知識と技術を身に付けることにつながり，社会人としての準備が整ってきたと考えられる。